



**いじめを許さず、人がこまっているときは進んで助けたい、
人の役に立ちたい新居浜の中学生が育っています。**

生活習慣や学習環境等に関する
質問紙調査でよくできていた質問項目

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」、「人が困っているときは進んで助けている」、「人の役に立つ人間になりたい」、「自分にはよいところがある」、「将来の夢や目標をもつ」「地域や社会をよくするために何かしてみたい」等、回答した中学生の割合が全国平均と比べ高くなっています。これまでの生活や学習が生かされ、自分や周りの人々、地域を大切に考え、行動で示したい中学生が育っています。

「家で自分で計画を立てて勉強している」「授業内容がよく分かる（数）」「授業中のICT活用」の項目の回答が全国を下回っています。また、「普段、家庭での学習時間」の少ない生徒が全国や県に比べ多いです。

日常の授業を振り返り、改善に取り組むとともに、今後も日頃から児童生徒との関わりを大切に、生徒が安心して生活できる環境づくりに取り組んでいきます。また、家庭で学習する習慣が身に付き、定着するよう、生徒や家庭への啓発、家庭との連携に努めます。

